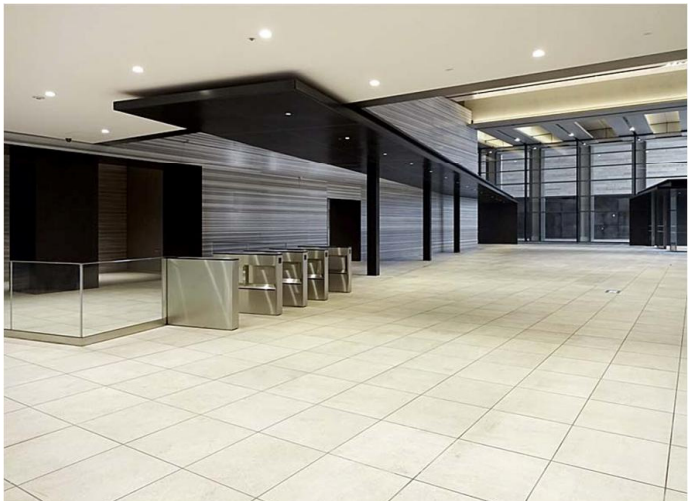


外観



二子玉川ライズの第2期事業で完成した、地上30階建ての二子玉川ライズ・タワーオフィス。そのうちオフィスは1階～27階である。周辺4方の眺望を楽しむことができ、高層ビルでありながら窓を開閉することができる。

エントランス



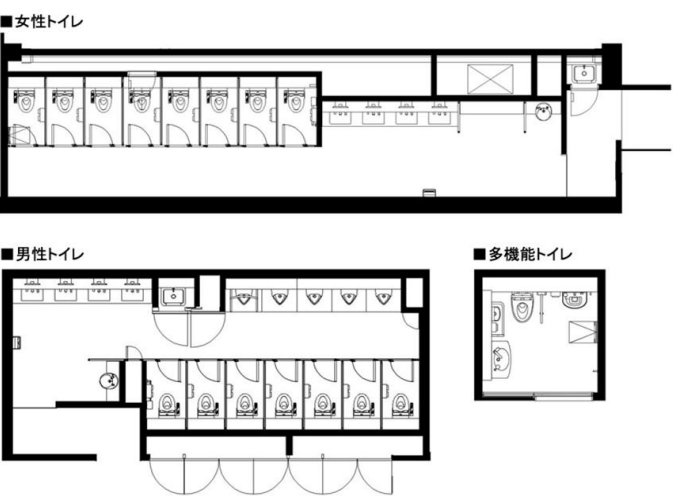
オフィスフロアへのゲートが設けられた、やわらかな光に包まれる開放感あふれる格調高いエントランスホール。

女性トイレ 洗面・パウダーコーナー



洗面カウンターは、水濡れを心配せずに化粧ポーチなどの小物を置くことができる、ツインデッキカウンターを採用。パウダーコーナーと歯みがきコーナーも設置している。

トイレ図面



女性トイレ 全体



間接照明が印象的な、白を基調とした明るく清潔感のあるトイレ空間。

女性トイレ 大便器ブース



L型手すりを設置したブースを設けると共に、フィッティングボードを設置した大型ブースも設けている。

男性トイレ 全体



入居するIT企業は、長時間滞在する内勤者が多いため大便器ブースなどは比較的多めに設置している。

男性トイレ 歯みがきコーナー



オフィスワーカーが、昼食後の口腔ケアができるように、歯みがきコーナーを設置している。

男性トイレ 小便器コーナー



ノートパソコンなどを一時置きできるように、ライニングの奥行きを広めにして

多機能トイレ



障がい者雇用の観点から、車いす使用者やオストメイトの方の使用を想定して、オストメイト対応トイレバックを備えた多機能トイレを各フロアに設置している。

建築概要

名 称	二子玉川ライズ・タワーオフィス
所 在 地	東京都世田谷区玉川一丁目14-1
施 行 者	二子玉川東第二地区市街地再開発組合
参加組員	東京急行電鉄株式会社・東急不動産株式会社
設計・監理	日建設計 ・ アール・アイ・エー 東急設計コンサルタント共同企業体
施 工	鹿島建設株式会社
竣 工 年 月	2015年6月

水まわりの特長

＜施設の概要＞
二子玉川ライズは、二子玉川駅の東側に広がる、新世代型「田園都市」のフラッグシップタウン。駅につながる広大な敷地約17.5ha(二子玉川公園含む)に、都市と自然の共存する街として、公園・商業施設・住宅街区・オフィスなど、多様な機能をバランスよく集約している。二子玉川ライズ・タワーオフィスは、二子玉川ライズの第2期事業によって誕生したオフィス・ホテル棟。2F～27Fがオフィスフロア、28F～30Fがホテルとなっている。

＜トイレの特長＞
入居するIT企業のオフィスワークに配慮したトイレ空間を実現。IT企業の就業スタイルは、長時間オフィスに滞在する内勤者が多く、トイレに行列ができることもあるため、通常のオフィスより大便器・小便器・洗面器の器具数を多めに設置。またモバイル機器などを持ったままのトイレ利用を想定し、小便器ライニングにはノートパソコンが置いておけるスペースを確保している。